

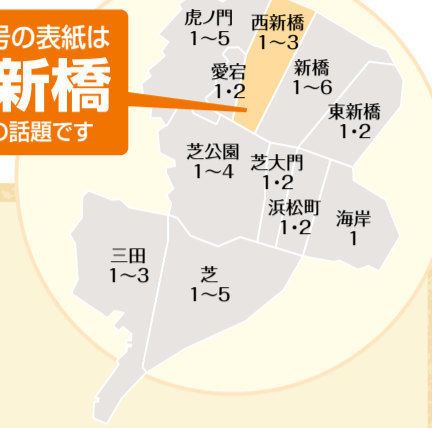
平成23年
11月20日発行

『芝地区地域情報誌』は、地域の皆さんとともに創る情報誌です。芝地区の「いい話」を紹介したり、様々な行事や活動の情報を交換したり、地域の皆さんと一緒に地域のことを考えていく場として、地域情報誌を発行しています。



校舎外観

第21号の表紙は
西新橋
エリアの話題です



校舎の1階には、旧愛宕中学校(写真上)と旧北芝中学校(写真下)の模型が展示されています

文武両道の精神で 『港区立御成門中学校』

昭和44年(1969)に旧愛宕中学校と旧北芝中学校が合併し、西新橋3丁目に開校した御成門中学校は、平成21年(2009)に創立40周年を迎えました。平成7年(1995)に落成した現在の校舎は、6階建てで、地下1・2階にはプールと体育館を完備しています。2階に上がると、6階まで続く、明るい吹き抜けが印象的です。給食は6階にあるランチルームで、全学年が一緒に食べています。



集まった募金1,212,665円は生徒の代表が日本赤十字社に届けました

今年3月、東日本大震災募金活動『笑顔届けようプロジェクト』を全校生徒で行いました。これは、3月11日に卒業遠足で訪れていた東京ディズニーランドで地震に遭い、現地で不安な一夜を過ごした当時の3

年生たちが、全校生徒に呼びかけを行い、中学校前や新橋駅前、神谷町駅前のほか卒業式会場などで行った募金活動です。生徒の提案によって応援してくれた先生と、賛同したPTAや地域の方の協力があることが出来ました。

御成門中学校では、国語・数学・理科・英語の4教科で少人数授業を行う、電子黒板を使用するなど、授業の工夫等により確かな学力の定着に力を注いでいます。その一方で、部活動もたいへん盛んで、玄関に掲示されている各部活動の成績からは、生徒たちの真剣に取り組む姿勢がうかがえます。また、今年度は日常生活の基本となる「あいさつ」「言葉遣い」「身だしなみ」の3つのテーマを掲げ、全校で取り組みを行っています。どれも当たり前のことなかもしれませんが、社会に旅立っていく子どもたちに、自信を持って進んでいけるよう、基本的なマナーを身につけてほしいと思う先生たちの親心が感じられます。

今年6月に行われた運動会では、新たな種目として「男女対抗全校ダンス」を行いました。3年生の男

女がそれぞれダンスの構成や振り付けを考え、それを下級生たちに教え、みんなで練習を重ねました。本番では男子も女子も、息の合った見事なダンスを披露しました。「これは今後の新たな伝統となることでしょう」と金谷毅校長先生。生徒たちのがんばりは、きっと次代に受け継がれることでしょう。



今年の運動会での新種目「男女対抗全校ダンス」。一生懸命がんばりました

info 御成門中学校
西新橋3-25-30
TEL 03-3436-3568

クリーンな水素エネルギー

～岩谷産業株式会社の取り組み～

3月11日の東日本大震災以降、私たちの身のまわりにはどんなエネルギーがあるのか、関心が高まっているように感じます。

CO₂を出さず、原料が限りなくあり、その上パワーが大きいエネルギーがあったら良いと思いませんか? この条件を満たしている「水素エネルギー」を昭和16年(1941)から研究し、実証してきた会社が芝地区にあります。

日比谷通りに面して芝郵便局と並んで建つビルを見上げると、赤く「Iwatani」と書いた看板が見えます。平成9年(1997)からここに東京本社を移した岩谷産業株式会社は、卓上カセットこんろのメーカーというご存じの方も多いかもかもしれません。

創業者 岩谷直治氏が、それまで空気中に放出されていた、工場で副次的に発生する「水素」に注目したのが、水素エネルギーへの取り組みの始まりでした。

水素エネルギーが注目される理由は?

①クリーンであること

温暖化を加速させるCO₂を出さないことは地球環

境にとって重要な課題になっています。例えば石油を燃やすとCO₂が出ますが、水素を燃やすと酸素と結びついて水になります。

②無尽蔵にあること

水素はふだんの生活であまり実感がありませんが、例えば水(H₂O)の中にも含まれ、そのほか化合物として地球上に大量に存在しています。

③パワーが大きいこと

ガソリンと比べると、水素の単位重量あたりの発熱量は、約2.7倍といわれています。このため種子島宇宙センターから打ち上げられた宇宙ロケットの燃料にも使われました。

水素と電気の間を見てください

水に電気を流すと水素と酸素が得られます。この性質を利用して、逆に水素と空気中の酸素を反応させて電気を作り出す装置があります。これが下図の「燃料電池」になります。



図: 岩谷産業株式会社 広報・社会関連部提供

この循環は電気を水素に変えることができ、電気の弱みである、「貯蔵が難しい、長距離輸送によるロスが大きい」といった点を解決します。燃料電池自動車も実用化されており、平成27年(2015)からいよいよ市場で量産販売されることになっています。排出されるのは少量の水だけという車は魅力的ですね。自動車だけでなく各家庭に燃料電池を設置して、パイプラインを通じて直接水素を供給する仕組みを持つモデル都市「北九州水素タウン」の実証試験も今年1月から始まっています。

岩谷産業株式会社では、日本の未来を背負う子どもたちにも水素エネルギーについて知ってほしいと、小学校を廻って啓発活動をしているということでした。

燃やせばなくなってしまう石油や石炭に対して、循環して使うことができ、しかも廃棄物の処理に困らない「再生可能エネルギー」の研究・実用化は、これからも一層進化してほしいと願っています。

[文 ■ 伊藤 泰子]

●参考資料:
「水素エネルギーハンドブック」第2版
[岩谷産業株式会社内](編集発行/岩谷産業株式会社 広報・社会関連部)

info 岩谷産業株式会社 東京本社
西新橋3-21-8
TEL 03-5405-5711

芸術の秋

額縁鑑賞のすすめ

美術館やギャラリーで絵画を鑑賞するとき、かならず目にするのが「額縁」です。その洋画用額縁製造の日本第一号は、芝愛宕町（現新橋）から始まりました。

日本でいちばん最初に「西洋額縁」の初代長尾建吉氏（1860～1938）です。静岡の刀の研ぎ師の三男に生まれ、日本橋の骨董商の店員だった建吉氏は、明治11年（1878）パリ万国博覧会出展のため、松方正義の随員として渡仏。そこで知り合った洋画家山本芳翠の勧めで西洋額縁を研究し、明治25年（1892）芝愛宕町にて洋画専門の額縁製造を始めました。山本芳翠だけでなく、「近代洋画の父」と言われる黒田清輝の額縁なども数多く手掛けました。

磯谷商店の額縁製造は3代続き、3代目長尾健一氏（1919～1997）は、安井曾太郎、中川一政等の額縁を中心に衆議院、港区役所、相模博物館等各所に額縁を納め、美術専門誌、港区伝統工芸記録ビデオ（1995年製作）で、その技術が紹介されています。

西洋額縁の起源は、ギリシャ・ローマ

山本芳翠「風景」と長尾建吉による額縁（磯谷商店蔵、西宮市大谷記念美術館協力）



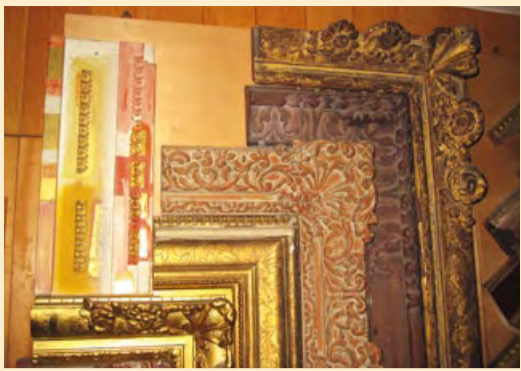
左の額縁のアップ。見事な装飾文様が見られます

時代の建築の装飾文様だと言われています。その後、イタリアで額縁の原型が形作られ、17～18世紀にフランスで額縁芸術として花開きました。フランスの額縁は、オランダやスペインにも影響を及ぼしました。額縁の様式はルネサンス様式、ルイ13世様式、アンピール16世様式、スペイン様式等々多種多様です。2代目長尾一平氏と岸田劉生により作り上げられた「劉生縁」は、外縁に細かな切れ込みを入れ、一見シンプルですが、かなり高度な技術を要するものでした。

現在の磯谷商店で見せていただいた「角菊」は、アカンサスの葉をあしらった飾りを四隅に記した仕様です。飾りを木枠の角に固着させたあと、膠で溶いた胡粉を数回重ね塗りし、サンドペーパー等で表面をなめらかにして、金箔を貼り額縁に表情を与えていきます。納得のいく仕上がりで、1年以上かかるものもあったそうです。

額縁は絵画との調和が大切であり、それは画家と額縁職人との信頼関係が大切であると、長尾健一氏は常々おっしゃっていたそうです。

現在、磯谷商店は西新橋の交差点からほど近いところがありますが、額縁製造は行われていません。しかし、



注文を受ける際、見本として展示していた額縁（上）とネームプレート（右）



健一氏の長女上林喜美子さんは、磯谷商店で制作した歴代の額縁の資料収集・整理をされています。健一氏の工房の下の階にある「いそがやイー・スペース」は、展示会等に利用される多目的スペースとなっております。年5回ほど企画展も行っています。

芸術の秋本番！今年は絵画鑑賞のほかに、額縁にも関心に向け鑑賞をされてはいかがでしょうか？

〔文・写真 ■ 菊池 弓可〕

Info 磯谷商店
西新橋1-4-12 新第一ビル7・8F
TEL 03-3591-8797

文化の秋

行けども行けども追求できる着物の世界

に入った布なら何でも中に芯を入れれば帯になります。インドのサリーで帯を作った方もいらっしゃいますと、吉井さん。丁子屋さんでは手拭いを6枚つなぎ合わせて一本分の帯に仕立てると、新しい帯を提案しています。

また、派手になってしまった着物や羽織を帯に仕立てることもできるので、着物は何度でもリサイクルできる優れものだそうです。

丁子屋さんで学べるお稽古

着付けのほかに日本舞踊（花柳流と立花流）や歌舞伎の立ち廻り（殺陣）、長唄・三味線の芸事の教室も開催しています。立ち居振る舞いの一つ一つが普段のしぐさに反映されると、自然と美しい姿勢や身のこなしができるようになります。また、和裁や伝統工芸の京織の教室もあり、それぞれのお稽古事から着物をより理解し、良さがわかるよう工夫されています。着物に触れたいけれど、どうしたらいいかわからない人にも教室に参加してもらうことで、高いといわれる呉服屋の敷居を低くしたいという思いもあります。

まずは家にあるものを着てみる

着物を着ると、意外に評判が良かったという経験が誰でも一度はあるかと思います。洋服のときより人からほめられる機会が増えて、多くの人の目に触れることにもなります。着物を着ようになつて、みるみるキレイになるご年配の女性もいらっしゃるということです。これからお正月など着物を着る絶好の機会がやってきます。1月は梅、2月から桜。忙しい中で

芸術、文化、そして運動の秋

さわやかなこの季節は、芸術、文化に触れ、運動で汗を流しても気持ちのよい季節です。こので、はそんな秋にふさわしい話題を集めてみました。



運動の秋

ランニング&ウォーキングをしながら芝地区のお気に入りに入リスポットを見つけてみませんか♪

朝のランニングは、一日の始まりから代謝を整え、その日の消費カロリーが上がります。逆に、夜のランニングは、そのあとすぐに眠るため、筋組成が促されるそうです。

芝地区には東京タワーやグリーンヒルズなどのランドマークも豊富で、魅力あるランニング&ウォーキングコースがたくさんあります。

芝丸山古墳、増上寺、旧新橋停車場跡などの歴史を訪ねるコース、緑と自然の豊かな芝公園や芝恩賜公園など公園を巡るコースなど。

今回はランニングをしながら、芝公園周辺の寺社を巡るコースをご紹介します。

コース紹介

1 スタートは草花がきれいな「区立芝公園」。ここで準備運動をしておきましょう。はじめに公園に隣接する「芝東照宮」へ。ここは徳川家康を祀る神社で、家康が遷居を機に建立、自ら命じてつくられたという等身大の「木造徳川家康坐像」があります。本殿の右手には、3代将軍徳川家光が植えたといわれる高さ約25.5m、樹齢300年余りの大イチョウがあります。東京都天然記念物にも指定されています。



区立芝公園からスタート

2 区立芝公園前の日比谷通り沿いを御成門方面へ進み、「旧台徳院靈廟惣門」へ。2代将軍徳川秀忠の霊廟の入口に建てられた表門で、寛永9年（1632）に造営されましたが、その多くを東京大空襲で焼失した中、この惣門は難を逃れました。仁王像（もとは埼玉県西の西福寺に安置）とともに、今でもこの地にその姿を残しています。

3 さらに進むと、浄土宗の大本山「増上寺」へ。慶長3年（1598）、徳川家康により、現在の千代田区平河町あたりから現在地に移転された徳川家の菩提寺で、境内にある「徳川将軍家霊廟」には、6人の歴代将軍とその妻たちが埋葬されています。2011年NHK大河ドラマのヒロイン「お江」のお墓もここにあり。春には桜が咲き、七夕や新能（夏の夜、能舞台の周囲にかがり火をたいて能が演じられます。今年度は中止でした）、七五三、お正月など一年中訪れる人が絶えません。

4 増上寺を抜け、左に曲がって進むと、東京タワーへ向かう坂を上らずに、左に曲がって直進すると、赤羽橋の交差点に着きます。赤羽橋を渡るとすぐ左手に「伏見三寶稲荷神社」があります。

5 その後、東京タワーを背に慶應義塾大学に向かい、国道1号線（桜田通り）を進むと、三田商店街沿い右手に、鳥居と2体の狛犬が正面に立つ「春日神社」があります。石段を上ると、白壁に朱色の柱の社殿が現れます。昔はこの高台から富士山も見えたとか。ここで今回のコースは終了。（所要時間：寺社に寄りながらランニングで約20分、ウォーキングで約50分）

このあとは、スタートした芝公園に戻って、ストレッチ運動をするもよし、もう1回同じコースをランニングするもよし、田町駅方面に向かってお店で休憩するもよし、いろいろな楽しみ方ができそうですね。出社前・アフター5や週末などに、気分を変えて楽しめるお気に入りのコースを見つけてみませんか。

〔文 ■ 早川 由紀〕

toita women's college
続・こうさくびより

eco design * えまふとがさこ

港区立生涯学習センター(ばるーん)1階『Café Deux(カフェ・ドゥー)』で教えてもらっレシピ♪

JR新橋駅にある港区立生涯学習センター(ばるーん)1階にみなと障がい者福祉事業団が運営する「Café Deux(カフェ・ドゥー)」があります。ここでは、障がいのある人が店内で飲食物をお客様に運んだり、厨房で食器を洗ったりするなど、一般就労に向けた訓練事業を行っています。

焼ききたパンや手作りカレー、うどん、いれたのコーヒーなどが主なメニューですが、今回はその中でも人気のあるキーマカレーのレシピを店長の温海燕さんに教えていただきました。

- 【材 料】(4人分)**
- 玉ねぎ 4個
 - サラダ油 大さじ2
 - 合いびき肉 250g
 - ローリエ 1枚
 - おろし生姜 小さじ1
 - にんにく 1片
 - 水 600~700ml(様子を見て量を減減してください)
 - カレールー(市販) 4人分
 - 一味唐辛子 小さじ1
 - マーガリン 小さじ1
 - ガラムマサラ* 少々



接客係の 戸部充一さん 「いつも楽しく仕事をしています!」

*ガラムマサラ…インド料理でよく使われる混合香辛料。仕上げの際に加えると風味が増します(インド風になります)。

- 【作り方】**
- 玉ねぎをみじん切りにする(フードプロセッサーを使うと便利)。
 - 鍋にサラダ油を入れ、玉ねぎを弱火であめ色のペースト状になるまで炒める(30分程度)。焦がさないように注意する。
 - ②に合いびき肉を加え、軽く火を通す。
 - ③に水、ローリエ、おろし生姜、みじん切りにしたにんにくを加え、あくを取りながら、弱火~中火で20分ほど煮込む。
 - いったん火を止め、カレールーを割り入れてよく溶かし、一味唐辛子とマーガリンを加える。再び弱火でとろみが出るまで煮込む。
 - 最後にガラムマサラを振り入れ、全体に混ぜたら出来上がり。

info Café Deux(カフェ・ドゥー)
新橋3-16-3
港区立生涯学習センター(ばるーん)1階
TEL 03-3431-1609

- 営業時間:平日 8時30分~17時 第3土曜日 10時~16時
- 定休日:第3月曜日、土・日曜日(第3土曜日除く)、祝日、年末年始

“旧町名由来板”をご存じですか?



港区には歴史や文学、歌舞伎等に残る町名が数多く存在しました。これらの町名は、永く地域で親しまれてきたもので、町会や交差点の名称として今も一部残っています。地域の生活と密接な関係のあった町名を文化の視点で都市の記憶として保存するとともに、人と人をつなぐ架け橋として区民と協働で旧町名の由来板を作成しました。

大正10年(1921)発行の「東京市芝区図」(東京通信局発行)を参照すると、芝地区には当時74の町名がありました。その後、昭和7年(1932)に新橋地区の多くの町名が変更され、昭和40・47年(1965・1972)には住居表示実施による町名変更があり、現在使われている町名になりました。現在74の旧町名のうち62の町名の由来を17の旧町名由来板で紹介しています。

今回は、三田小山町児童遊園(芝地区MAP18)にある旧町名由来板から4つの旧町名を紹介します。

【三田小山町】 芝区西隅の一角、古川の流域に三田丘陵が急傾斜で落ち込もうとするところにあります。江戸時代、三田久保町、龍原寺門前、当光寺門前および円徳寺、大乗寺、長久寺、大中等等の寺地を併せ、明治2年(1869)、古来の通称に従って三田小山町と称しました。明治5年(1872)、華族黒田長從邸(元黒田甲斐守邸)および松平時之助(元郡山藩)邸をも併せてその町域を拡張しました。

【新門前町】 中之橋より一之橋までの赤羽根川(古川)に沿っている場所です。この地はもと、南新門前一、二丁目、代地、築地同朋町の代地、丸亀藩京極佐渡守の中屋敷と諸士邸地等でした。明治5年の頃、これらの土地

芝地区MAP

本誌に掲載した記事に出てくる施設などをまとめました。ウォーキングマップとしてご利用ください。

- 1 港区立御成門中学校 1P
- 2 岩谷産業株式会社 東京本社 1P
- 3 駿河屋青野茶園 2P
- 4 チリ共和国大使館 23P
- 5 株式会社モリタホールディングス 東京本社 2P
- 6 藏谷商店 4P
- 7 丁子屋呉服店 4P
- 8 区立芝公園 5P
- 9 芝東照宮 5P
- 10 旧台徳院霊廟惣門 5P
- 11 増上寺 5P
- 12 伏見三寶福神社 5P
- 13 春日神社 5P
- 14 戸板女子短期大学 5P
- 15 Café Deux(カフェ・ドゥー) 6P
- 16 港区立生涯学習センター(ばるーん)1階 6P
- 17 芝地区昭和の地域力 再発見事業拠点「芝の家」 7P
- 18 東京タワー 9P
- 19 芝公園児童館 9P
- 20 都立芝商業高等学校 9P
- 21 港区立港郷土資料館 9P
- 22 愛宕警察署 9P



1~20は旧町名由来板の設置場所だよ



を合併して新たに新門前町としました。その後、古川を境に南北に分け、北を北新門前町と名付けて麻布区に、また南を新門前町と称して芝区に編入されました。

【新門前河岸】 芝新門前町の北西部、新堀橋から中之橋までの古川岸にある両岸の名称です。明治11年(1878)、新門前河岸と称するようになりました。河岸地に人が住むようになって一町名となったのは他の河岸地同様、明治以後と思われます。

【三田綱町】 明暦4年(1658)、蠟燭をその代表的名産とする会津藩の下屋敷となりました。その後、しだいに諸大名の別邸地となり、明治5年、会津藩平肥後守、佐土原

*由来板が設置されている場所を上記「芝地区MAP」に記しました。由来板を巡る「芝ウォーキング」にご活用ください(3, 7, 10は未設置です)。

藩島津淡路守、柏原藩織田出雲守の三藩邸を合併して新たに三田綱町と名付けられました。町名は、そのむかし、この地が三田村の田圃の一部であり、源頼光四天王の一人渡辺綱の出生地と伝承されていること由来します。現在オーストラリア大使館敷地内に「綱の産湯」といわれる井戸が残っています。

info 今回紹介した旧町名由来板が設置されている三田小山町児童遊園 三田1-5-16

芝次郎の園芸講座 イチゴの育て方

今回は育てて楽しい、食べておいしい「イチゴ」の育て方です。失敗しない栽培のポイントをしっかりと覚えて、収穫を目指し挑戦してみましょう!

イチゴの品種はたいへん多く、次々と新しい品種が生まれています。家庭で栽培する場合は、なにより丈夫で育てやすい一季なり性(春に果実をつける)の品種のものを選びましょう。花が咲いて1か月もすると、実が赤くなり食べ頃になります。丹精込めて育てれば収穫時にはとれたての味と香りを楽しむことができるでしょう。



苗の選び方 虫食い穴や害虫がついていないかを 確認し、しっかりとした本葉が3枚程度つ

苗の植え付け コンテナに鉢底石を敷き、元肥の入った野菜用培養土を入れます。苗の向きをそろえ、根鉢を崩さないように浅く植えます。それぞれの株の間隔は20~30cm開けます。植え付けが終わったら、たっぷり水をやり、日なたに置きます。

栽培のポイント

- コンテナは日当たりのよい戸外に置きます。
- 土を乾燥させないようにするために水をたっぷりやります。特に、植え付け直後は根付くまでしっかりと水やりをします。
- 追肥は株の生育を見ながら1、2回行います。肥料は多すぎると根を傷めるので、根から離して与えます。
- 昆虫が少ない街なかで育てる時は人工受粉を行います。花が咲いた後、3、4日以内に筆や受粉具でおしべとめしべを優しくなめます。
- 病気を防ぐためにこまめに古い葉を取り除き、風通しと水はけをよく保ちます。

春に収穫を楽しむために、秋に植え付けをするのがオススメです。収穫は気温が低い状態で行うと、保存が効き、味も良くなるので、なるべく朝の早い時間帯に収穫しましょう。

しばのいえ につぎ「芝の家」日記

10月4日オープン3周年を迎えた芝の家。これから子どもから高齢者まで全ての世代が交流できる場として、地域とのつながりを大切にしていきたいと思っています。今回もそんな交流の中から、芝の家ならではの出来事を紹介します。

■8月17日 「いろはにほへつと芝まつり」始動! 夏休み明けの芝の家で、「いろはにほへつと芝まつり」の第1回実行委員会が開かれました。まつりに向けての準備が、本格始動です。今年で3回目を迎える「いろはにほへつと芝まつり」。それは芝の家に集う人たちが、得意なことを持ち寄ってつくる手作りのおまつりです。実行委員会で、今年ほどん



なことをしたいか等、スタッフのみならず近所の皆さんも参加して、その想いを共有する時間を持つことができました。町会の屋台や老人会の綿あめ、子どもから大人まで参加できるベゴマ大会など、毎回恒例のプログラムも健在です。本番は、秋も深まる10月23日(日)に決定! 今日からの約2か月間、芝の家の日常にまつり」という要素が加わります。今年ほどん出会いがあるのか、とてもワクワク楽しみです。関わってくれる皆さん一人ひとりの持ち味が、このまつりの持ち味になっていきます。

この記事が載るのはおまつりが終わったあとですが、来年のおまつりでは、これを読んでくれた皆さんとお会いできたらうれしいものです。

■8月 芝の家で卒業制作にに取り組む美大生 芝の家には、いろいろな大学の学生が見学に来ます。それぞれの学問の切り口は実に様々です。今回は、そんな学生の中から「たばちゃん」を紹介します。武蔵野美術大学で視覚伝達デザインを学ぶたばちゃんは、8月の終わりにご紹介継続的に芝の家にかよって卒業制作に取

り組んでいます。テーマは「人が集まる場所」。毎日のように2時間の道のりをお弁当を持ってやってきました。芝の家のメニューを出来事を詳細にスケッチしたノートや、芝の家の日常をレポートしたイラスト入り新聞「たば通信」の出来映えは見事、芝の家に集まる皆さんから評判です。 本人いわく、「美術を専門とする人以外の人からのコメントが新鮮で励みになる」とのこと。厳しい意見があつたとしても「良い感想ばかりの中で、新鮮。今後その点は、気を付けます!」と常に前向きです。たばちゃん、いい卒業制作を完成させてください!

■9月 和文化に親しむ 最近、書道や茶道などの和文化に触れる時間が増えてきました。月に1、2度、ミニ茶会や書道びを企画しています。



ミニ茶会では、近所の人がお茶を点ててくださって、お作法を少し教えてもらうことができたり、実際にお茶を点てて体験もできたりします。お抹茶は大人だけでなく、子どもたちにも人気で、薄めに作ってもらっておかわりする幼児もいれば、お茶の育て方を教えてもらう小学生の姿も、教える側の年配の女性たちも、みんなが喜んでくれるのでとても生き生きとしています。 書道びでは、今の気持ちやお気に入りの言葉、漢字、絵などを自由に書き表していきます。筆と墨で表現することに慣かしさを覚える人、新鮮さを感じる人など、それぞれ。また、近所のおじいさんが文字絵を教えてくださいました。有名な「へのへのもへじ」のほか、「このつら」「つる三ッ〇ノムシ」など若い人が知らないものもあり、偶然通りがかった人が気に入って持ち帰るほど好評でした。

info 芝地区昭和の地域力再発見事業拠点「芝の家」芝3-26-10 TEL 03-3453-0474 ●月・火・木 11時~16時開室 ●水・金・土 13時~18時開室 ●ウェブサイト <http://www.shibanoe.net/>

秋の味覚!「さんま」が都心へ大集合 さんまの煙に包まれた会場は、 熱気と元気でいっぱい

岩手県大船渡市から、秋の味覚“さんま”[3,333匹]が、今年もやってきました。

3月11日に襲った東日本大震災のため、一時、「さんままつり」の開催が危ぶまれましたが、大船渡市の方々、東京タワー等の関係者の尽力により実施することに決定。9月23日の秋分の日「三陸・大船渡東京タワーさんままつり」が、盛大に開かれました。

早朝から、大勢の人が会場に集まりました。午前9時半頃には、来場者の行列が、東京タワーを1周。大船渡漁港から来た方の話では「今年のさんまは、大ぶりて脂のついていて味は最高!焼いてよし。刺身によしです」とのこと。そのそばでは、炭火で焼くさんまの音が「ジュー、ジュー」



大船渡市から届いた新鮮なさんま

と聞こえます。加えて、さんまの香ばしい匂い。自分のお腹も「グーグー」と鳴り始めました。さんまの香りに誘われて来た人もいました。「近くのホテルに宿泊しているのですが、この香ばしい匂いに釣られてきました。」

大船渡市からは、さんまのみならず地元の特産物がたくさん用意されました。昨年、好評だった「さんまてり焼きバーガー」を始め「南部どり」「三陸産わかめ」等、どれもこれも美味しいものばかり。訪れた人々は、各コーナーで思い思いに舌鼓を打ちました。大船渡の方々の元気な「売り声」と、それに呼応して「財布の紐」を緩める人々との交流の輪が広がりました。

今年で3回目の「さんままつり」。秋の味覚を楽しむこのまつりに期待する声が聞こえます。「開催場所が、都心の観光地である東京タワーというのがいいですね。来年も来ますよ」と言って帰られた女性の言葉が、耳に残りました。都心の風物詩として「東京タワーのさんままつり」が定着するでしょう。



鯉のぼりっ、いっせいで泳いでます

info 東京タワー
芝公園4-2-8
TEL 03-3433-5111

〔文・写真 ■ 清田 和美〕

子どもたちによる 防災マップづくり

10月26日、「芝公園児童館」と「放課GO→クラブしば(※)」の子どもたちが、芝小学校PTA、芝会議まちづくり部会の皆さんと一緒に「防災マップづくり」を行いました。これは、東日本大震災を経験した子どもたちが、自分たちの目線で通学路を歩いて、危険な場所を探し出し、災害時には自分の身は自分で守るという意識を育てることを目的としたもので、今年度からの新たな取り組みとなります。

4つのグループに分かれ、放課GO→クラブしばからグループごと

に決められたコースを歩き、普段何気なく通っている通学路を様々な角度から見て、白地図に地震が起きたら「危ないところ」「注意するところ」「安全なところ」を子どもたちが書き込んでいきました。「ガラスが割れて落ちてくるかも」「落ちてきた電線には注意しなくちゃ」など、いつもとは違った視点で、まちを見ることができました。放課GO→クラブしばに戻り、書き込みをした地図を、色鉛筆やシールで色分けして、防災マップを完成させました。最後にグループごとに発表し、情報交換をしました。

この地図は、各家庭で震災時の対応について話し合う際に活用し



ていただけるよう、後日芝小学校や芝公園児童館で配布する予定です。

※港区では、小学校の子どもたちが放課後の時間、安心して安全に活動できる居場所「放課GO→(クラブ)」を学校内につくっています。

info 芝公園児童館
芝公園2-7-3
TEL 03-3433-6515

お知らせ

都立芝商業高等学校 公開講座

初級者のための英会話 (トラベル英会話を中心に)

都立学校では、各校でテーマを決めて公開講座を行っています。芝商業高等学校では、旅行で役立つ実用的表現を練習する英会話講座を行います。テキストとして、オックスフォード大学出版局「Passport 2nd Edition Level 1」を使用します。現在、申し込みを受け付けています。

【日 時】平成24年1月28日(土)・2月4日(土)・11日(土)・18日(土)・25日(土)の全5回。9時~12時

【対 象】都内在住・在勤の成人

【定 員】20名

【開催場所】都立芝商業高等学校

【申し込み】往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を明記し、12月15日(消印有効)までに下記申し込み先まで郵送してください。

※費用やカリキュラムは下記までお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ先
都立芝商業高等学校 公開講座係
〒105-0022 港区海岸1-8-25 電話 03-3431-0760

【特別展】愛宕山 -江戸から東京へ-

豊かな自然に囲まれた愛宕山(標高26m)。愛宕山は、慶長8年(1603)徳川家康により、愛宕神社が創建されたこととされ、江戸湾を見渡す抜群の眺望と神社へ向かう急峻な石段で知られる名所でした。今日、愛宕山からの眺望は失われ、かつて見えた街並みも大きく変化しました。

特別展では、よく知られている愛宕山のイメージ、そして知られざる愛宕山の歴史を紹介します。

【と き】10月22日(土)~12月4日(日) 9時~17時
休館日:毎週月曜、11月17日(木)

【ところ】港区立港郷土資料館 ※入館無料

●問い合わせ先
港区立港郷土資料館
港区芝5-28-4(港区立三田図書館4階) 電話03-3452-4966

芝地区まちづくり組織の活動

「環状2号線新橋地区環境・まちづくり協議会」は、環状第2号線が開通した後のまちづくりについて、勉強会等を開催しています。



新橋方面から見た環状第2号線 (写真提供:森ビル株式会社)

都税についてのお知らせ

省エネ(熱損失防止)改修をした住宅にかかる 固定資産税が減額されます

主税局イメージキャラクター
タックス・タクちゃん



【減額の対象となる住宅】

平成20年1月1日以前からある住宅で平成20年4月1日から平成25年3月31日までの間に、人の居住の用に供する部分(賃貸部分を除く)において、一定の要件を満たす省エネ(熱損失防止)改修工事を行った住宅

【減額の年度と額】

改修工事完了年の翌年度分に限り、居住部分で、住宅1戸あたり120㎡の床面積相当分までの固定資産税額の3分の1が減額されます(賃貸部分は、減額の対象にはなりません)。

減額を受けるためには、改修工事完了後3か月以内に、申告が必要です。詳しくは、該当住宅が所在する区にある都税事務所へお問い合わせください。なお、23区外で省エネ改修をした場合には、当該住宅が所在する市町村へお問い合わせください。

●問い合わせ先●
港区税事務所
TEL 03-5549-3800(代)

「みなとコール」は 暮らしの疑問にお答えします!



区役所のサービスや施設案内、催し情報など、お気軽にお問い合わせください。

年中無休/午前7時~午後11時

※英語での対応もいたします。

ゴヨウ(は)ナーニ ミナト(コール)です!

TEL 03-5472-3710

FAX 03-5777-8752

Eメール: info@minato.call-center.jp

警視庁犯罪被害者 ホットライン

被害者や家族の相談窓口です。

迷わずに
勇気を出して
相談してください



匿名でもOK 秘密厳守 お気軽に

TEL 03-3597-7830

FAX 03-3592-6840

愛宕警察署

芝地区地域情報誌・編集委員を 募集しています!



芝地区の話題を
発掘し、取材していただく
地域情報誌・編集委員(記者)
を募集します

【対 象】芝地区管内に在住、在勤、在学で取材に携わりたい人

【内 容】地域の話題の収集、取材、写真撮影、原稿作成など(年間4回発行予定)。発行予定ごとに平日の昼夜間に2時間程度の取材と、平日夜間に1回程度編集会議への参加があります。

【申し込み】氏名、住所(在勤、在学の方は所在地)、連絡先、在住・在勤・在学の区別を明記の上、下記の芝地区総合支所協働推進課まで、FAXまたは郵送でお申し込みください。

【そ の 他】報酬等の支払いはありません。

★本誌の制作には以下の編集委員が参加しています。

天津由理香/伊藤泰子/菊池弓可/清田和美/桑原庸嘉子/小知和千佳子/作田宗子/佐藤剛志/柴崎郁子/柴崎賢一/千葉みな子/張簡光輝/早川由紀/日尾佳世/町田明夫/森明

★今後の発行スケジュールは次の通りです。

H24.2.20発行(第22号)、H24.5.20発行(第23号)、H24.8.20発行(第24号)、H24.11.20発行(第25号)

芝地区地域情報誌の配布について

芝地区総合支所【芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1~3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕】内の地域の方にお届けしているほか、地区内各施設にて配布しています。

港区芝地区総合支所協働推進課

所在地:〒105-8511 東京都港区芝公園1丁目5番25号(港区役所2階)

TEL: 03-3578-3193 FAX: 03-3578-3180

ホームページ: http://www.city.minato.tokyo.jp/sisyo/siba/